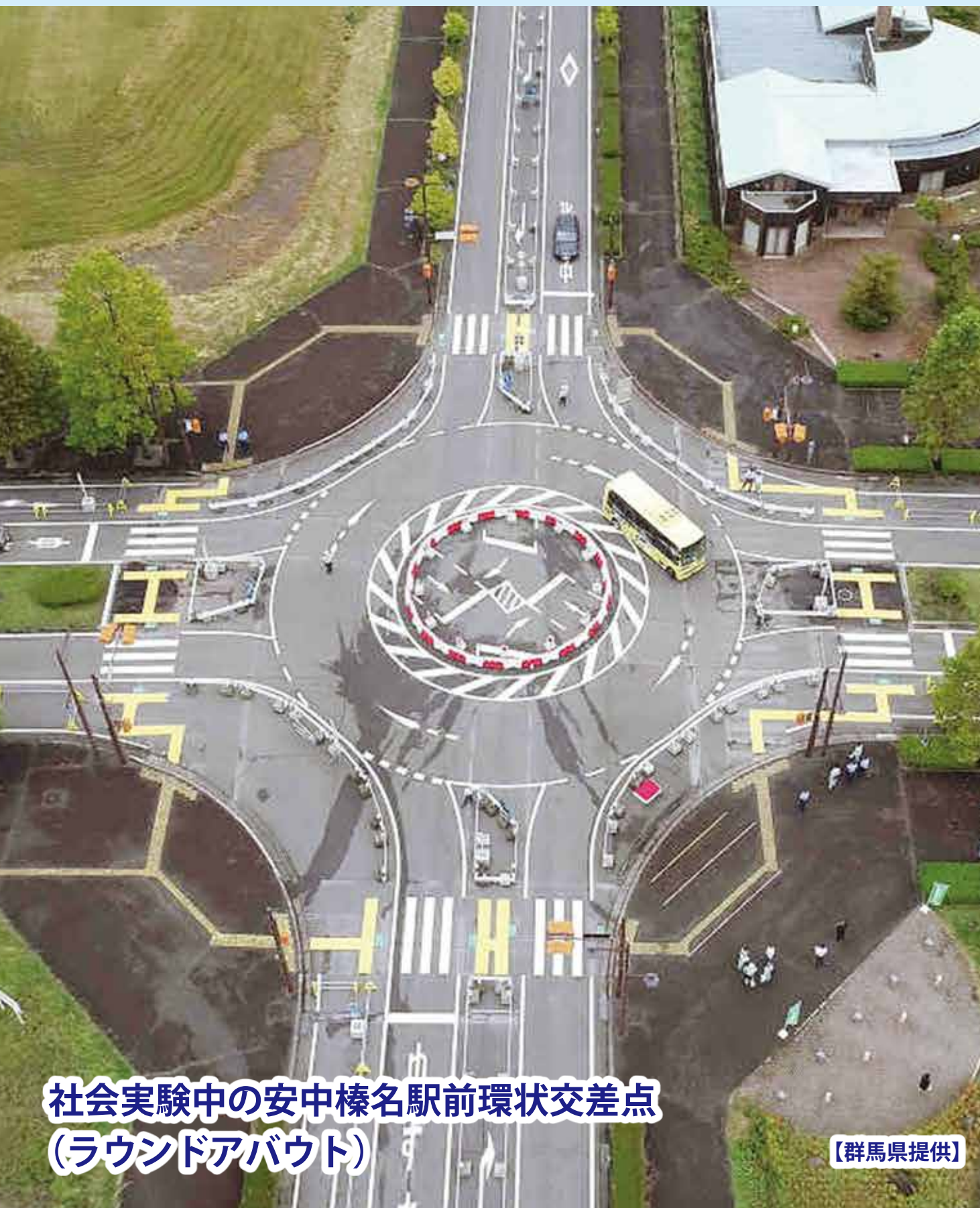


安中市 議会だより

◆発行日 令和元年7月26日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷株式会社



社会実験中の安中榛名駅前環状交差点
(ラウンドアバウト)

【群馬県提供】

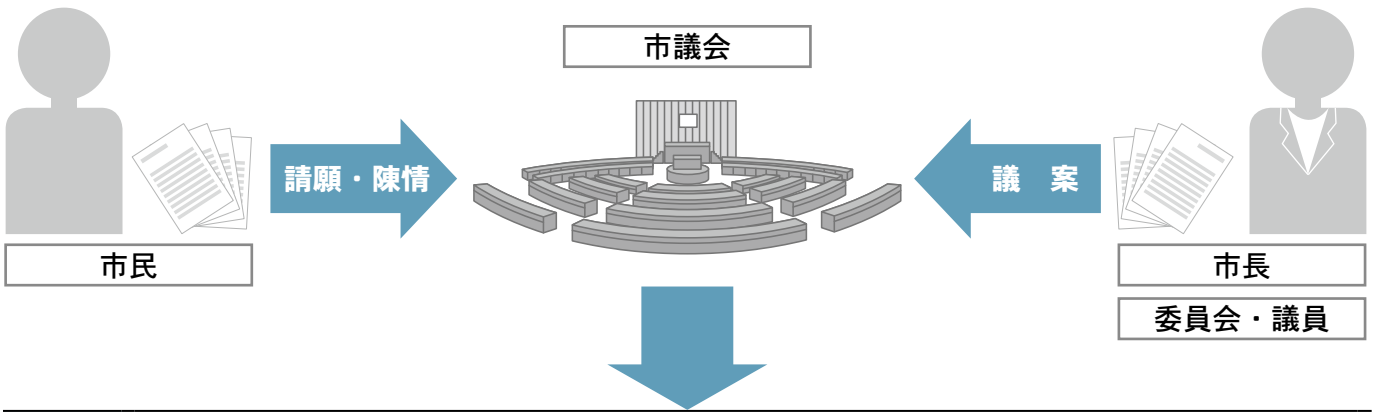
市議会の役割

市議会には、市民の代表として十分な活動ができるように、議決権、調査権、監査請求権などのいろいろな権限が与えられています。
これらの権限に基づいて、次のような仕事をしています。

議 決	市政を進めるうえで重要な事柄を決め、議会が「意思」を決定することを議決といいます。議決により、条例を制定したり、予算を決定したり、決算を認定したりします。
選 挙	議長・副議長や選挙管理委員などを選挙します。
検 査 監 査 調 査	市政が正しく行われているかを調べるため、市の事務を検査したり、監査委員に監査を求めたり、調査をしたりします。
その他	意見書の提出など

定例会の流れ

市議会には、定期的に行われる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があり、市長が招集します。
安中市の定例会は、年 4 回（おおむね 3 月、6 月、9 月、12 月）開いています。



本会議	開 会	
	議 案 上 程	開会日に議案が本会議の議題となります。
	提 案 理 由 説 明	議案の提出者がその趣旨を説明します。
	質 疑	議員が議案について疑問点等を問いただし、提案者が答弁します。
	委 員 会 付 託	議案を詳細に審査するため委員会に付託します。

委員会	質疑・討論・採決	付託された議案について審査し、委員会としての可否を決めます。 ○必要に応じて、追加説明や資料の提供を求めたり、現地調査を行います。
-----	----------	--

本会議	一 般 質 問	議員が議案とは関係なく市政一般について質問し、市長などが答弁します。 ○安中市では通常 2 日間に分けて、1 人 40 分の持ち時間の中で様々な質問を行います。
-----	---------	---

本会議	委 員 長 報 告	委員会での審査結果などについて報告します。
	討 論	議員が賛成・反対の意見を述べます。
	採 決	議案の可否を決定します。
	閉 会	

常任委員会とは

常時設置されている委員会であり、本会議で審議する案件の予備審査を行うための機関です。

議案、その他の議決事項は、最終的には本会議で決定されますが、市行政の事務は幅広く複雑なため、本会議で詳しく審議することは能率的ではありません。そのため安中市議会では 3 つの常任委員会を設け、そこで専門的に審査、調査などを行います。

議員はいずれか 1 つの委員会に所属しています。

◎各委員会の所管する事項は、次のとおりです。

総務文教常任委員会	総務部・財務部・会計課・松井田支所・選挙管理委員会・監査委員・教育委員会・固定資産評価審査委員会・公平委員会の所管に関する事項および他の常任委員会の所管に属さない事項		
	・市有財産管理状況 ・市行政の総合企画 ・教育行政の運営及び施設整備 ・その他本委員会の所管に関する事項	・市税の適正課税 ・危機管理、防災及び防犯 ・文化財保護及び生涯学習の推進	・行政財政の実態 ・松井田支所の総合事務
福祉民生常任委員会	市民部・保健福祉部・公立碓氷病院の所管に関する事項		
	・社会福祉・障害福祉対策 ・公立碓氷病院の運営及び市民の健康増進 ・国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の運営 ・その他本委員会の所管に関する事項	・介護保険の運営	・少子高齢化対策 ・環境衛生対策 ・市民生活及び市民活動
経済建設常任委員会	産業政策部・建設部・上下水道部・農業委員会の所管に関する事項		
	・中小企業振興対策 ・農業振興対策 ・上下水道施設の整備拡充 ・その他本委員会の所管に関する事項	・観光振興対策 ・団地造成及び工場誘致	・地域振興対策 ・都市計画事業の促進

議会運営委員会とは

この委員会は、議会を円滑に運営するための議会運営上の諸問題について調査や研究を行います。議会運営委員会の所管する事項は、次のとおりです。

- ・議会の運営に関する事項
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・議長の諮問に関する事項

令和元年安中市議会第2回定例会は、6月13日から26日までの14日間の会期で開催されました。
この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など16件でした。

定例会のあらまし

- ◇13日＝本会議 会期の決定、人事案件1件を即決、議案15件を上程し、各委員会に付託。
- ◇17日＝総務文教常任委員会
- ◇18日＝福祉民生常任委員会
- ◇19日＝経済建設常任委員会
- ◇21日＝本会議 一般質問
- ◇24日＝本会議 一般質問
- ◇26日＝本会議 請願・陳情審査報告、委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案15件を原案可決。議会議案（議員提出議案）1件を上程し、否決。閉会。



一般質問

今定例会における一般質問は、6月21日と24日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。
質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう！

次の定例市議会は、
9月4日～9月24日
までの予定です。



高齢者生活支援について

問 住み慣れた地域で暮らし続けるために、買い物と通院困難者など生活支援の取組みは。

答 交通弱者対策として、高齢者が買い物や通院などでタクシーを利用した場合、料金の一部を補助しています。地域でも生活支援体制整備事業の取組みが始まっています。

問 生活支援体制整備事業の内容と成果は。

答 高齢者などの生活課題を話し合い、地域で支援活動を実施する「ちいき生活応援隊」の推進です。ごみ出しや草刈り、電球交換など取組んでいます。

問 交通弱者の移動手段の確保を目的として、タクシーなどを利用した高齢者への相乗りサービスを実施する考えは。

答 きめ細かに運行する



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

交通弱者救済・地域振興・行政窓口の拡大について

交通サービスとして、新たな交通手段を導入する動きが全国各地で始まっています。本市は、細野地区で実証実験を開始し、その後検証を行い、利便性の高い制度の導入に向けて検討していきます。

問 通院が困難な高齢者に対して、移送サービスや医療相乗りサービスなどを実施する考えは。

答 通院困難者への移送サービスを実施する自治体は増加傾向です。高齢者などの交通弱者の立場に立つて検討していきます。
その他、道の駅、市民サービスの向上について質問しました。



高齢者などの生活を支援する「ちいき生活応援隊」の活動



おぎ 次雄
もたい 壘
(新政会)

公立碓氷病院の運営・ 都市計画道路について

運営の推移について

問 医療損失、患者数の5年間の推移については。

答 合併以降10年間赤字運営です。過去5年間は、6億円前後の赤字で推移し、患者数は平成26年度の約10・5万人、30年度は8・3万人と毎年減少しています。

問 改革の成果と今後の見通しは。

答 あり方検討委員会を組織して病棟再編や訪問診療の開始、医療報酬の加算を実施しましたが、医師不足により損失は拡大しています。今後も大きな改善は難しいので、抜本的な見直しについてはできる限り早急に方向性を示すよう努力していきます。

また、地域代表や患者の意見や要望をできる限り見直しに反映させていきます。

都市計画道路について

問 都市計画道路の全容と策定年度、進捗状態は、どのようなっているのか。

答 昭和38年より16路線が策定され、整備済みが2路線、整備中が3路線、一部未整備が6路線、全線未整備が5路線です。

問 今後、時代に合わせた見直しや計画廃止の考えは。

答 都市計画道路の多くは高度経済成長時代に策定されたので、今後の人口減少、高齢化社会を迎える中、安中市の将来の都市像、方向性を整理し、道路の必要性や交通需要を検証し実施します。

問 都市計画道路の多くは高度経済成長時代に策定されたので、今後の人口減少、高齢化社会を迎える中、安中市の将来の都市像、方向性を整理し、道路の必要性や交通需要を検証し実施します。



改革が望まれる碓氷病院



おがわ つよし 剛
小川 剛
(清風クラブ)

防災対策・交通安全対策について

災害時の情報伝達について

問 5段階の警戒レベルを用いた避難情報の発令に変わるが、市民へどのように伝えるのか。

答 警戒レベルと避難勧告等の避難情報を併せて発令します。

河川の整備計画について

問 施政方針に築瀬沢の浸水対策とあるが進捗はどうか。

答 緊急対策として洪水を一時的にためる調整池の設置と流路工の整備を計画しています。

問 県が碓氷川圏域河川整備計画を出したが市の関わりはどうか。

答 碓氷川と九十九川合流部の堤防かさ上げ等の地元説明会出席し内容の把握に努めています。

災害対応ガイドブックについて

問 新たな発行時期はどうか。

答 県が公表した碓氷川の浸水想定区域や県管理河川の水害リスク想

定マップを検討し、来年度には改定したいと考えます。

防災行政無線について

問 聞き取りづらく希望するお宅に、個別受信機の貸し出しや新たな設備の導入はどうか。

答 維持管理や保守点検を最優先に防災ラジオや代替手段の研究も進めます。

交通安全対策について

問 滋賀県大津市の事故を受けた本市の対応や安全対策はどうか。

答 ガードレールやポール等の設置が考えられますが、通学路危険箇所合同点検により関係機関で協議検討を進めます。



内閣府発行

「防災情報の伝え方が変わります」



ながしま ようこ
長 嶋 陽 子
(公明党)

子育て支援・高齢者福祉サービス・ がん患者支援について

あんなかスマイルパークについて

問 緊急時や保護者のリフレッシュタイム等で、気軽に一時預かりをしてもらえる託児ルームの設置の考えは。

答 当該施設での実施ではなく、既存事業を補完するとともに制度の周知を行いながら進めたいと考えています。

予防接種について

問 子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、ロタウイルスワクチンの助成について、市の考えは。

答 情報収集を行いながら研究を進めます。

急発進防止装置について

問 高齢者ドライバーにおける交通事故防止対策は。

答 講話や運転適性車を使った交通安全教室の実施や、アドバイザーが一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を訪問し、交通に関する相談や助言を行っています。



建設中の「あんなかスマイルパーク」

す。さらに、運転免許証の自主返納支援とし、タクシー券の補助や運転経歴証明書交付手数料の助成をしています。

問 急発進防止装置の購入費用の補助については。

答 社会全体での取り組みが求められているところであり、今後幅広い視野をもって情報収集に努めます。

その他、がん治療等での外見変化をカバーする補整具の購入費用の助成について質問しました。



おま やまと
と 遠 間 大 和
(新公会)

観光振興・災害用備蓄食糧について

観光振興について

問 観光の観点から、市内小学校の確氷製系への社会科見学の現状は。

答 原市小、臼井小、九十九小、磯部小、後閑小の5校です。

問 一部の小学校だけではなく全校実施した方がいいのでは。

答 校長会などを通じて協議してまいりたいと思います。

問 「レールバイク」の詳細は。

答 観光連携協議会では検討を進めているところです。

災害用備蓄食糧について

問 備蓄食糧の本市の現状は。

答 アルファ化米、クラッカー、保存水を備蓄しております。

問 アレルギー対応防災備蓄食糧は。

答 アルファ化米を備蓄しております。

問 粉ミルクの備蓄は。

答 現在、市では備蓄しておりません。



県内自治体で初めて
液体ミルクを備蓄した渋川市

問 アレルギー用粉ミルクの備蓄は。

答 備蓄が必要であると考えています。

問 多世代型交流施設に液体ミルクを備蓄すべきではないか。

答 市場の動向を確認しながら、総合的に研究していきます。

その他、安中版DMO、安中市・富岡市・軽井沢町2市1町の観光連携、インバウンド対策、観光資源、めがね橋・碓氷峠周辺について質問しました。



むしゅこ
武 者 葉 子
(公明党)

安心・安全なまちづくりについて

防犯カメラの設置について

問 市役所本庁舎、松井田支所の防犯カメラの設置状況は。

答 庁舎への防犯カメラの設置につきましては、市民の安全、市有財産の保全、庁舎敷地内の夜間防犯など、必要性が高まっていますので、設置に向け検討します。

ブロック塀の危険箇所の整備について

問 通学路や道路に面した、危険なブロック塀の除去費に補助制度を設けている自治体があるが、市の考えは。

答 ブロック塀の除去費等につきましては、所有者が負担すべきものと考えますが、助成制度を新設する場合の諸課題について検討します。

公園や校庭の遊具の安全について

問 経年劣化など、早急な対応が必要な遊具への対応は。

答 公園は、対応の必要なものが



防犯カメラ

7基あり、2基が撤去済み、5基の修繕を検討しています。

管内小学校校庭では、対応に必要な遊具は、使用を制限し、補修や入れ替えなど対策を検討します。

市民からの情報提供について

問 LINEを使い、市民が身近な公園や道路の破損箇所の情報などを市に通報し、改善を進める制度の導入の考えは。

答 有効な手段の一つと考えます。先事例を参考に検討します。



たなか しんいち
田 中 伸 一
(新公明)

西毛広幹道の沿線に工業団地等整備促進・移住定住に向けた施策・水道事業の運営状況と今後の対策・下水道事業等の普及促進と対策について

西毛広幹道の沿線に工業団地等整備促進について

問 企業誘致推進プロジェクトチームでの検討状況は。

答 昨年6月26日に第1回目の会議を開催し延べ4回の会議が開かれ、その結果、本市における企業誘致に係る課題の整理と今後の取り組みべき事項及び方向性の確認をしました。

問 今後のプロジェクトの進め方の具体的な取り組みは。

答 チームとしては、平成30年度で終了し、今後は、より具体的に工業団地をどの場所に、業種はどうするか、市内企業の事業拡張要望など担当部署を中心に事務を進めます。

問 企業誘致を積極的に進めるには、市長直轄の部署の設置が必要と考えるが、どうか。

答 企業誘致の業務内容や規模、また、県の関与など諸条件を勘案し早期に検討します。

問 候補地の選定方法と規模についてはどうか。

答 候補地としては国道18号沿線、西毛広幹道予定地沿線、松井田妙義インターチェンジの周辺等があり、規模も大小あります。

問 工業団地の開設時期は。

答 通常、計画から造成、分譲まで十数年を要します。本市の工業地域の位置づけを行い、農政関係部局と協議を進めます。

その他、3項目について質問しました。



西毛広域幹線道路予定地周辺



え
さくらい ひろ江
櫻井（日本共産党安中市議員）

病院事業・ 子育て支援拠点事業について

病院内で始めた経営会議について

問 会議の目的、位置付け、期限等はどういうものか。

答 院長の指示で設置され、目的は当院の経営方針及び重要な案件の審議及び調整を行い効率的な経営を図るためで、意思決定機関として位置付けています。また、期限は設けずに継続的に開催していく予定です。

問 職場においての改革を進める取り組みとして期待をするが、早急な取り組みが必要。具体的には何をどう取り組むのか。

答 経営改善に向けた、増収案や経費節減案についてテーマを決めて実践していく予定です。5月の第1回目の会議は病床稼働率の向上がテーマでした。

各職場での取り組みについて

問 各職場では、具体的にどのような話し合われてきたのか。

答 今回は1日も早く会議を開催するため、各職場に事前にテ

マを伝え協議する形ではなく、出席者が会議での決定事項を各部署に伝える形をとりました。

問 改革は実際には現場との関係で進むものであり、職場の意見・意向が重要。職員一人一人が実践すべきものではないか。

答 多くの職員はアイデアを持っており、全職員が一体となって目標に取り組むことが重要だと認識しています。

その他、病院事業3項目と子育て支援拠点について質問しました。



「病めるもの癒さるべし」の石碑



お とう さと
佐藤 貴雄
(民声クラブ)

市民とつながる行政サービス・子どもたちの命を守る取り組みについて

ワンストップサービスについて

問 このサービスについて、議会では何度も実施要望しているが、いまだに実現していない。市民からの要望や意見はあるか。

答 要望や意見は聞いていません。していない課題は何か。

問 窓口を1階にまとめています。市民の声を聞く取り組みについて

問 「市民の声」をどのように活かしているか。

答 市民の貴重な声は、行政サービスの改善につなげています。

問 市民の意見は、どのように事業に活かしているか。

答 市民の声を聞き、市民目線で事業を見つめ直しています。

登下校防犯プランについて

問 登下校防犯プランとは何か。

答 新潟市で下校途中の児童が殺害される事件をきっかけに通知された登下校時の安全対策です。

問 市ではこの対策をしているか。夏に実施している通学路合同

点検で本プランをくみ、防犯対策にも取り組みます。

問 本プランにある交付金を利用したハード面の整備はどうか。

答 通学路への防犯灯や防犯カメラの設置について研究します。

問 「ながら見守り」の推進は。多様な担い手による見守りの空白地帯解消に努めます。

保育所等の安全対策について

問 園周辺にキッズゾーン新設は。保育園関係施設周辺の安全対策として関係機関と連携します。



見守りの拠点 安心安全まちづくりパトロール隊詰所



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

少子高齢化対策・ 学校教育の充実について

交通弱者対策について

問 京丹後市では、アメリカの配車サービスのアプリを活用した取り組みをしている。参考にすべきでは。

答 いわゆる「白タク」は日本では禁止されていますが、この地区は例外規定として「公共交通空白地有償運送制度」を活用しています。

問 ゴミ出しが大変な作業の高齢者もいる。対策は。

答 ホームヘルパーによるゴミ出し支援があります。また、地域支援事業の中で、ゴミ出し支援を進めている地区もあります。

問 近くに郵便ポストがなくて不便という相談をよく受ける。対策を検討すべきでは。

答 ちいき生活応援隊の支援活動の中で郵便ポストへの投函を検討している地域もあります。

スクールバスについて

問 少子化の影響で、下校時など

一人での時間の長い児童がいる。大変危険であり、スクールバス等を使うように、利用条件を緩和すべきでは。

答 今後検討します。

空き家等の活用について

問 芸術家などに空き家を貸し出し、一定期間住んでもらうような事業を検討してはどうか。

答 注目されている取り組みであり、今後研究していきます。その他、中学校の改革、教職員負担軽減について質問しました。

京丹後市の配車サービスのホームページ



京丹後市の配車サービスのホームページ



たかはし よしのぶ
高橋 由信
(無所属)

移住定住促進施策・ 防災対策について

避難勧告等に関するガイドラインの改定に伴う市の対応について

問 ガイドライン改定の内容は。

答 5段階の警戒レベルで表し、レベル3は避難準備・高齢者避難開始、レベル4は避難勧告、避難指示（緊急）、レベル5は災害発生情報を市町村が発令し、住民自らが取るべき行動をお知らせします。

問 改定内容の周知方法は。

答 市ホームページ、ツイッター、お知らせ版、9月号の広報紙、市の出前講座等で周知します。

問 避難段階が分かるシールや、災害ガイドブック等の更新は。

答 シールは検討し、ガイドブックは来年度更新予定です。

福祉避難所について

問 現在の福祉避難所設置状況は。

答 今年度までに、協定を交した施設は15カ所となりました。

問 福祉避難所、要配慮者、行政等のネットワーク化を図り、情

報や問題点を共有し、福祉避難所設置・運営マニュアルを早急に検討し作成すべきではないか。

答 関係者等の意見を参考にし、具体的運営マニュアル策定に向けて努力します。福祉避難所のある地域の自主防災組織、民生委員、各避難関係者等とも連携を図り、より良い運営を行えるよう取り組んでいきます。

その他1項目、移住・定住促進施策について4点質問いたしました。



のどの荘（福祉避難所）

過疎地の公共交通対策について

答 今年度から、間伐等をしていない森林所有者に「意向調査」を行っていく予定です。

問 当面の事業計画として何を予定しているのか。

答 令和1、2年が838万6千円となります。基準は私有人工林面積が50%、林業就業者数20%、人口30%で算出されます。

問 所有者は意欲がないのではなくて、管理しても収益の上がない林業政策こそ問題だ。森林環境譲与税の譲与される額と、算出基準は何か。

答 所有者が不明な森林など、市が権利を取得し、管理ができる仕組みとなります。

問 所有者が不明な森林など、市が権利を取得し、管理ができる仕組みとなります。

答 所有者が不明な森林など、市が権利を取得し、管理ができる仕組みとなります。

問 政府が森林所有者に対する「意向調査」を行って問題になったが、所有者不明森林など、市町村が管理の権利を取得できるといった法律だが、実態は。



森林行政・公共交通対策について



間伐の進まない民有林

問 デマンド交通対策に進展がなく、市民からは、不満の声が上がっている。検討結果は。

答 公共交通見直し庁内検討会議で、群馬県が決めた「細野地区で実証運行実験」の準備を進めています。

問 前橋では、タクシー利用券が年間120枚支給されている。今後市のタクシー券の支給枚数を増やすべきではないか。

答 タクシー利用券検討委員会を立ち上げ、検討していきます。

安中市議会議員会派構成

◎市議会の会派を紹介します。

令和元年 5月8日現在

会 派 名	役 職 等	会 員 氏 名	会 派 名	役 職 等	会 員 氏 名
新 政 会	顧 問	奥 原 賢 一	公 明 党	代 表	武 者 葉 子
	会 長	吉 岡 完 司		会 計	長 嶋 陽 子
	幹事長	田 中 伸 一	清風クラブ	代 表	柳 沢 浩 之
	幹 事	今 井 敏 博		会 計	小 川 剛
	幹 事	巽 久 男	日本共産党 安中市議団	団 長	櫻 井 ひろ江
	監 事	壘 次 雄		会 計	金 井 久 男
	会 計	遠 間 大 和	無 所 属		高 橋 由 信
	幹 事	金 井 登美雄	無 所 属		柳 沢 吉 保
	幹 事	小 林 訂 史	無 所 属		松 本 次 男
民声クラブ	代 表	佐 藤 貴 雄			
	幹事長	小 林 克 行			

選挙管理委員等の選挙

選挙管理委員及び補充員は、議会の選挙で決定します。

このたび任期満了に伴う選挙を行い、それぞれ4名の当選者を決定しました。

●選挙管理委員

安中

恩田 登

下間仁田

畑 栄二郎

原市

武井 進

松井田町新堀

小坂橋 善一

●選挙管理委員補充員

松井田町二軒在家

半田 茂

板鼻

多胡 泰宏

磯部

脇 日出夫

下秋間

黛 正敏

人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

●人権擁護委員

松井田町新堀

前澤 明成

人事関係以外の議案

●安中市森林環境譲与税基金条例の制定について

●安中市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

●安中市市税条例の一部を改正する条例について

●安中市体育施設条例の一部を改正する条例について

●板鼻スポーツ広場や五料グラウンドゴルフ場の追加などのため、条例の一部を改正するものです。

●安中市健康増進施設恵みの湯条例の一部を改正する条例について

●安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

●安中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

●安中市介護保険条例の一部を改正する条例について

●安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

●リハビリテーション科を正式に診療科目として位置づけるため、条例の一部を改正するものです。

●八風平キャンプ場公の施設の指定管理者の指定について

●(株)ヤマテ・コーポレーションを指定管理者に指定し、管理運営を行わせることにするものです。

●財産の取得について

●安中市消防団第9分団第2部(松井田地区)の消防ポンプ自動車を更新し、1台購入するものです。

●損害賠償の決定及び和解について

●令和元年度安中市一般会計補正予算(第1号)

●令和元年度安中市介護保険特別会計補正予算(第1号)

●令和元年度安中市健康増進施設恵みの湯事業特別会計補正予算(第1号)

意見書(案)を否決

意見書とは、地方議会のご意思として決定した意見等をまとめた文書です。地方自治法に定められているものであり、国会や内閣などに対して提出できません。

今定例会には、意見書(案)が1件提出され、否決されました。

《否決された意見書》

●核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書(案)

請願・陳情

皆様から提出されました請願の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》

●安中市原市学童クラブ施設整備に関する請願

令和元年第2回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号	議員名																				結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
		金井久男	櫻井ひろ江	松本次男	金井登美雄	長嶋陽子	武者葉子	小林克行	佐藤貴雄	小林訂史	遠間大和	壘次雄	巽久男	高橋由信	柳沢吉保	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	奥原賢一	田中伸一	
議案第62号	安中市体育施設条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	安中市健康増進施設恵みの湯条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第64号	安中市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第72号	令和元年度安中市介護保険特別会計補正予算(第1号)	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会議案第2号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書(案)	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	否決

※今井敏博議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

◇ 18日 本会議 一般質問
◇ 19日 本会議 一般質問
◇ 24日 本会議 委員長報告、採決等、閉会

◇ 4日 本会議 開会、議案の上げ等
次の定例会市議会は、9月4日から9月24日までの21日間の会期で開催される予定です。

次の定例会(予定)



安中市議会報編集委員会

紙面作りを目指していきます。皆様読みやすく親しみのある

新しいメンバーで編集委員会がスタートしました

編集後記

市民の皆様には、日頃より市議会への深いご理解とご支援を頂き心から感謝申し上げます。

4月の改選により、新たな議会が発表しました。

6月の定例会では、新人議員を含む12名の議員が一般質問をし、市政についていただきました。

編集委員も新しいメンバーになりましたが、5月1日から、安中市議会の議会基本条例や倫理条例が新たに施行となり、市民の皆様には、より活発な議会の状況をお知らせできるよう、また、分かりやすい紙面作り、議会報編集委員会としても、努力していきたいと思えます。

(櫻井)

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎ 382-1111 内線 1349番

編集委員

○櫻井 ひろ江
○長嶋 陽子
○松本 次男
○小林 克行
○巽 久男
○金井 登美雄
○小林 訂史
○小川 剛